

# 神川っ子

No.8



## ～ 短い3学期スタートしました ～

新年元旦から大きな地震災害があり、次の日には航空機事故などもありました。保護者の方の中には、親せきや知り合いが被災された方がいるかもしれません。一日も早く安心した生活が戻られることを願うばかりです。

さて、神川小学校では11日(木)から新学期がスタートしました。46日間という短い3学期ですが、進級・卒業を目指して頑張っていきたいと思います。しめくくりの3学期頑張っていきましょう。

どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

## ～ 始業式の校長先生のお話より ～

はじめに、新年のあいさつをしたいと思いますが、おさびしいお正月を迎えたお家もあるかと思しますので、その人は無理せずにあいさつをしましょう。明けましておめでとうございます。

オンラインで、みなさんの顔を直接見ることはできないわけですが、画面越しに元気な姿をみられます。とても良かったです。しかし、これが当たり前ではないですね。皆さんも知っていると思いますが、元旦に石川県で大きな地震がありました。お亡くなりになられた方も多数います。石川の方々も新しい年を迎えて、とても幸せな元旦だったことと思います。しかし、それが一瞬でとても悲しく、切ない日となってしまった。自然の怖さ、偉大さを感じた人もいたと思います。ここ神川小もいつ水害の被害があるかわかりません。他人ごとではないなあと思います。

人間の技術が進歩をしても、どうしようもないことがあります。今、こうやって、当たり前のように学校に来て、新しい学期である3学期を無事に迎えられたことに私たちは感謝しつつ、地震の被害にあわれた地域で、学校に行きたくても、行かれない小学生の分も、勉強や遊びを、しっかりと行わないといけないと思います。他の人のことを思いやることができる人は、強くて優しい人だと思うので、そんな人たちがたくさんいる神川小に、ますますしていきましょう。被災された方々のために、何かしたいよね。そう考えることも思いやりです。しかし、直接何かはできることは少ないかなあと思います。だから、まずは、その方々の分まで、精一杯生きて、今できること。勉強に運動、やるべきことをその方々の分まで、精一杯やってみましょう。

話が変わりますが、2学期の終わりに、この神川小にも、なんと大谷選手からの贈り物のグローブが3つ届きました。このグローブには大谷選手の、子どもたちに「もっと野球をやろう」、という願いと共に、野球だけじゃなくて、「いろんなスポーツをみんなしよう。子どもたちよ、外に出てたくさん遊んで、もっと体をきたえよう」という願いも込められているんじゃないかと校長先生は思っています。今日から各クラスに回します。せっかくなので、みんなでグローブに触れてみてください。あと、大谷選手の願いのように、外に出て、これでキャッチボールなどしてみてください。そして、これから少し寒くなりますが、外に出ていっぱい遊ぶようにしましょう。全部のクラスが回ったら、体育の時間に使えるようにしていきますね。こちらも、お楽しみに。



今日のお話は2つです。1つは、冬休みのふりかえりと、2つ目は、校歌についてです。

12月26日、2学期終業式で校長先生は、お正月の話をしました。その中で、初夢の話をしたけれど、みなさん、初夢はみましたか。「一富士二鷹三茄子」の夢を見ることができた人は、期待できる1年になるかもしれませんね。また、先ほど発表してくれた6年生の3名も、全校の前で宣言したので、願いがかなっちゃうかもしれません。がんばってください。あと、冬休みの過ごし方も守ろうという話をしました。みんな学校に元気に来られたことから、守れたのだと思います。休み中だけでなく、過ごし方やきまりは、みんなを守ってくれるためにあるものです。引き続き、当たり前のことを当たり前を守っていきましょう。

2つ目の話です。今日は神川小の校歌について話します。この校歌というのは、名前の通り、その学校の歌で、世界に1つしかない歌です。では、校歌が出来たのはいつかといいますと、明治35(1902)年につくられています。では、誰がつくったかといいますと、作詞をしたのは、大和田建樹(おおわだ たけき)さんという方で、大学の先生をやられていた方です。校歌が作られ、発表された時には、この神川小に来校したという記録があります。作曲は梁田 貞(やなだただし)さんという方で、こちらも高校などの先生をしていた方だそうです。「どんぐりころころ」や「とんび」の作曲もしています。このお二人によって、なんと122年前につくられ、そこからずっと、この神川小で歌われてきているのです。歌詞は昔の言葉で、少し難しいので、どんな意味なのかを話しますね。

<校歌1番から3番の説明(赤文字)>

二 世々はうつれど  
行(ゆ)く水の  
今もかわらず  
色清く  
国府のおかれし  
そのかみを  
思いいずるも  
尊(とおと)しや

世の中が移り変わ  
っても何百年とた  
つても昔と変わら  
ず 神川の水の流  
れは清らかだなあ  
国府のような大切  
な所が この神川  
にあつたと思うと  
素晴らしい場所な  
んだという気持ち  
になる

一 音もどろに  
走りゆく  
わが神川の  
水のごと  
まなびの道を  
ひとすじに  
たゆまずうまず  
進むべし

三、烏帽子  
四阿の峰よりも  
高き心を  
やしないて  
世にも国にも  
つくすべく  
たえせず  
つめや  
教え草

まわりにある山、  
烏帽子山、  
あずまや山のような  
高い山よりも  
もつと もつと  
高い心を育てて  
世の中のために  
精いっぱいつくそう  
という気持ちを持  
ち続けていこう



三、烏帽子  
四阿の峰よりも  
高き心を  
やしないて  
世にも国にも  
つくすべく  
たえせず  
つめや  
教え草

まわりにある山、  
烏帽子山、  
あずまや山のような  
高い山よりも  
もつと もつと  
高い心を育てて  
世の中のために  
精いっぱいつくそう  
という気持ちを持  
ち続けていこう

神川小の校歌には「これからも、神川小の児童であることに誇りを持って、神川の流れるように堂々と立派に育って欲しい」という願いが込められている、とてもすてきな校歌です。心を込めて歌えるといいですね。

さて、3学期は1年で1番短い学期ですが、来年度の4月につながる、橋みたいな役目がある、とても大事な学期でもあります。46日間ではありますが、今までできたことは、より完璧に、そして、まだできていないことは、チャレンジし続けましょう。そして、3学期の終業式には、「がんばったなあ」って、自分をほめてあがられるような学期にしましょう。



2学期終業式発表(1年生)



神川橋建設現場見学(6年生)



しめ縄づくり(5年生)

1月の行事予定

- 1日 元旦
- 7日 八日堂縁日
- 8日 成人の日
- 10日 学校集金振替日
- 11日 3学期始業式
- 12日 集団登校(～17日)  
通常日課5時間授業
- 15日 児童会
- 19日 PTA常任委員会
- 22日 スクールカウンセラー来校
- 25日 木彫り同好会
- 29日 児童会
- 30日 PTA正副部長決め会議

※ 3月まで体育館南側の道路が終日片側交互通行になっています。

2月の行事予定

- 1日 1年そり教室
- 4・5年スキー教室
- 5日 相談ウィーク(～9日)  
児童会選挙・立会演説会
- 6日 3・4年参観日
- 8日 来入児保護者会
- 10日 アンサンブル交歓演奏会
- 11日 建国記念の日
- 13日 児童会(最終)PTA代議員会
- 14日 メディアコントロール週間(～20日)
- 15日 1・2年参観日
- 16日 中学校説明会
- 19日 児童総会
- 22日 地区子ども会
- 23日 天皇誕生日
- 29日 5・6年参観日